

Kispの成果概要

平内英之

- キャッチコピー: Keep It Simple and Phat
- 背景及び目的: データのテキスト表現としてXMLが主流ですが、タグが多すぎて見苦しく、エディタで編集するのも困難です。タグの問題を解決するためにYAMLというフォーマットが出来ましたが、ユニコード限定であるし、構文も問題領域以上に複雑です。ところで、近年一般に浸透しつつあるWikiやBlogのデータテキスト表現は、非常にシンプルで書きやすく、分かりやすいです。この手の構文を専門に扱う構文解析器があれば、シンプルで書きやすいテキスト表現をマンマシンインターフェースとして広く活用することが出来ると思い、Wiki風構文専門のパーサであるKispを作成しました。

- 実現した主要な機能、特徴: Wiki、YAML風のプレインテキストに対応したパーサを作成しました。マークアップ定義はユーザーが設定ファイルにより指定する事が可能です。
- ユーザーにもたらす効果: ユーザーフレンドリーな形式のプレインテキストの解析はKispが担うので、ラッパーの開発者は、一つの入力形式(S式かXML)をサポートするだけでよくなり、開発者の労力と利用者の使い勝手が向上します。
- 開発者に向けたメッセージ: Kispを利用すれば、手軽に高級なテキストインターフェースをユーザー提供することができます。